

# 新型コロナウイルス感染症 対策検討協議会説明資料

(検証事項説明資料)

(頁)

◎休校期間中の各家庭への情報提供について (No.15) ..... 1

令和2年(2020年)10月8日

教育委員会

## ◎検証項目 休校期間中の各家庭への情報提供について (No.15)

### 1 検証の目的

各家庭への情報伝達の状況を検証し、今後、同様の事態が生じた場合に、効果的な情報伝達につなげていくことを目的とします。

### 2 項目別検証結果

#### (1) 各家庭へのメール配信について

##### ①保護者への連絡用電子メールの未登録状況 (令和2年7月1日現在)

- ・小学校 77件 (全体の0.6%)、中学校 110件 (全体の1.3%) の割合で個人情報観点から登録されていない状況があります。

##### ②保護者への連絡用電子メール未登録の家庭への対応

- ・メールと同様の内容を該当の家庭に電話連絡をしました。

#### (2) 学校ホームページの更新格差について

##### ①学校ごとのホームページ更新回数について

- ・小学校 最大61回、最小2回、平均は23.8回
- ・中学校 最大70回、最小4回、平均は20.5回

##### ②ホームページ更新を行う担当者について

- ・各学校の担当は、管理職2名、情報担当教員1名です。
- ・ホームページの更新方法が複雑なことにより、本来の教職員の職務以外で取り組むには難しさがあるため、今後は更新方法が簡便なものの導入や教職員への研修を検討していきます。

#### (3) 保護者への情報伝達全般について

##### ①家庭でインターネットが使えない割合

- ・小学校 685件 (全体の回答の6%)、中学校 374件 (全体の回答の5%)

##### ②家庭にプリンターがない割合

- ・小学校 4579件 (全体の回答の38%)、中学校 3075件 (全体の回答の39%)

上記のようにインターネットやプリンターがないといった各家庭の状況に差もみられるため、各家庭が情報環境の拡充をしていきながら、それを補完できるような取り組みを考えていきます。